



2026年6月15日

各 位

会 社 名 株式会社COEL
(コード番号 522A TOKYO PRO Market)
代 表 者 名 代表取締役社長 深見 和久
問 合 せ 先 取締役経営管理部長 近藤 敏春
T E L 052-559-2727
U R L <https://coel-inc.jp/>

TOKYO PRO Market への上場目的の開示のお知らせ

当社は、株式会社東京証券取引所 TOKYO PRO Market への上場目的について、以下のとおりお知らせいたします。

1. 上場の目的

当社は、企業としての社会的信用力及び知名度の向上、ガバナンス体制・内部管理体制の更なる強化、並びに優秀な人材の採用及び定着力向上を目的として、東京証券取引所 TOKYO PRO Market に上場いたしました。

2. TOKYO PRO Market の活用方針

当社は、TOKYO PRO Market 上場を、一般市場へのステップアップに向けた重要な成長基盤と位置付けております。上場を通じて構築されるガバナンス体制、内部統制体制、適時開示体制及び経営管理体制を更に高度化し、持続的な成長及び企業価値向上を実現してまいります。

(1) 社会的信用力及び知名度向上を活用した顧客領域の拡大

当社は、『1,000社のファン創造』を事業ビジョンとして掲げ、期待を超えるプロダクト及びサービスの提供を通じて、お客様との長期的な信頼関係を構築し、持続的な成長を実現してまいります。この実現に向けて、「manage」シリーズの機能拡充及び導入拡大に加え、クラウドインテグレーションサービス「mixsol」との連携強化を進めることで、上場企業、上場を目指す企業等への提案力及び支援領域拡大を図ってまいります。

このような取り組みを推進する中、当社が提供するERPフロントサービス「manage」シリーズが、ITreview Grid Award 2026 Springにて、4アプリ（「manage 勤怠」、「manage ワークフロー」、「manage 経費」、「manage 工数」）で最高位の「Leader」を受賞し

ました。Leader とは、ITreview に集まったレビューをもとに、顧客満足度と認知度の双方が優れた製品が表彰される称号であり、多くのご利用企業様から支持を得られている証でもあります。

当社といたしましては、継続的に受賞できるよう自社プロダクトに更なる磨きをかけ、社会的信用力及び知名度向上を背景に販売パートナー及びアライアンス先との連携強化や導入事例の拡充、SNSを活用したマーケティング施策等を実施して新規顧客獲得及び顧客基盤の拡大を推進してまいります。

(2) 経営基盤・ガバナンス強化

当社は、TOKYO PRO Market 上場企業として求められるガバナンス水準の維持・向上に継続的に取り組むとともに、将来的な一般市場上場に向けた経営管理体制及び内部統制体制の強化を進めてまいります。

具体的には、適時開示体制の高度化、予算統制及びモニタリング体制の強化、内部監査機能の充実、コンプライアンス体制の強化等を推進し、経営の透明性及び信頼性向上を図ってまいります。

(3) 優秀な人材の確保

事業成長を支える優秀なIT人材・営業人材・管理人材の採用及び定着を推進し、継続的な組織力強化に取り組んでまいります。当社は、事業拡大及び一般市場上場を見据え、中途採用を中心とした採用活動の強化を進め、2027年9月期末までに、現在よりも15名の増員を目指します。

加えて、プロダクトサービス及びクラウドインテグレーションの両領域を横断した人材育成するため、人事制度・評価・配置・研修を一体化した育成環境及び組織体制強化を推進し、持続的な成長を支える人材基盤の構築を図ってまいります。

3. 一般市場上場に向けて

当社は、TOKYO PRO Market 上場を通じて得られる経験及び実績を活かし、内部管理体制・コーポレートガバナンス体制・コンプライアンス体制の更なる充実を図り、今後5年程度経過時点を目途に一般市場への上場を目指してまいります。具体的な上場予定市場につきましては、事業の進捗状況及び市場環境等を総合的に勘案の上、適切に判断してまいります。

今後も、ステークホルダーの皆様から信頼される企業として、持続的な成長及び企業価値向上に努めてまいります。

以上